



行田グリーンアリーナのトレーニング室を 4千500回以上利用して健康づくり

吉田 辰夫さん (谷郷・66歳)

行田グリーンアリーナのトレーニング室には、たくさんのお客様が並ぶ、連日多くの利用者でにぎわっています。これまで23年間で4千500回以上、2日に1回以上のペースで利用している吉田辰夫さんを紹介します。

20歳の時からアルペンスキーの競技に打ち込み国体の予選などに出場していた吉田さんは、40歳を過ぎた頃、体重を絞ってけがをしにくい体づくりをしようと、他の体育施設に通っていました。そして平成7年に行田グリーンアリーナがオープンすると、仕事後に毎日のように通うようになりました。その成果としてスキーのタイムが上がったりすると、さらにトレーニングに力が入っていったそうです。



レーナーの方々がフレンドリーで、疲労回復、食事、筋肉のつけ方などを親切にアドバイスしてくださるので、とても信頼しています。また、トレーニングに来ている方との出会いも楽しみの一つですね」と顔をほころばせます。吉田さんは、自転車とジョギングを50分ずつ、そして筋力トレーニングを行うというメニューで2時間黙々と体を動かします。「トレーニングをしているとわずかな体調の異変に気がきます。調子が上がらないと風邪の前兆だったりするので、そういうときは早めの対処をします。おかげで風邪をひいて寝込むようなことはないですね」と話すように、吉田さんにとってトレーニングが健康のバロメーターとなっているようです。

「これをやれば健康でいられるというものはありませんが、今後も週3〜4回ペースでトレーニング室に通い、心身ともに健康を維持していきたいですね」と抱負を語る吉田さん。この秋、6種類の新しいマシンが導入された行田グリーンアリーナトレーニング室(関連記事36ページ)で、今日も吉田さんは汗を流しているのだそうです。

はじめまして



★★★ 平成29年11月生まれのおともだち ★★★

平成30年1月生まれのお子さんを募集します

○11月1日(木)〜30日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線322)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、12月3日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



大西 悠乃ちゃん(門井町)
平成29年11月11日生まれ
父・聡さん 母・恵子さん
「みんなを幸せにしてくれてありがとう!」



山崎 玲美ちゃん(埼玉)
平成29年11月10日生まれ
父・貴之さん 母・紗也香さん
「兄たちメロメロ♡
末っ子長女♡」



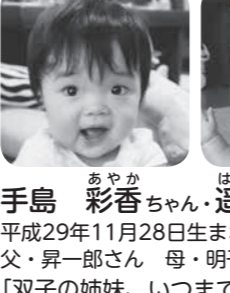
猪山 咲莉ちゃん(小針)
平成29年11月20日生まれ
父・智弘さん 母・彩さん
「次女パワー炸裂♡
毎日笑顔ありがとう♡」



木村 咲菜ちゃん(長野)
平成29年11月1日生まれ
父・強児さん 母・祐子さん
「毎日がとっても楽しいよ!ありがとう!」



田島 優依奈ちゃん(東京都)
平成29年11月30日生まれ
父・和也さん 母・香織さん
「優しい子に育ってね!」



手島 彩香ちゃん・遥香ちゃん(荒木)
平成29年11月28日生まれ
父・昇一郎さん 母・明子さん
「双子の姉妹、いつまでも仲良くね!」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!!

山本食品工業株式会社

「うまさと健康を食べる」のポリシーで日本の食文化に貢献



会社プロフィール

代表取締役社長 山本 賢司
【事業内容】漬物(ふる漬類)の開発および製造
【所在地】埼玉4861-1

山本食品工業株式会社は大正10年の創業以来、もうすぐ100周年を迎えます。当初は引き売り八百屋を営み、その後、昭和21年からは本市の日本遺産の構成資産にもなっている奈良漬の製造・販売を始めました。現在では奈良漬の他、らっきょう、しょうが、にんにく、きざみ漬けなど、外食向けの業務用から家庭用の小袋商品まで手掛り、47都道府県だけでなく香港や台湾でも販売され、漬物における「酢漬け」の分野ではトップのシェアを誇っています。また、同社では多様化する消費者のニーズに合わせ、安心・安全な商品を安定的に提供できるようにと、原料にもこだわり、国内はもとより中国やタイの厳選した素材も使用しています。特にらっきょうについては原産国である中国に工場を設立し、年間約1万5千トンもの新鮮な原料を現

地で製品化しています。代表取締役社長の山本賢司さんは、「漬物は食材としてもさまざまな料理に使えますし、漬物に含まれる酵素や食物繊維や乳酸菌などは、健康維持に大きな役割を果たしています。食の安全が問われる今だからこそ、約200人の社員とともに確かな品質の商品を作り続け、さらなる成長を目指したいです」と力強く語ってくれました。また、同社では地域への貢献も大切にしており、今年3月には埼玉小学校の子供たちのためにサイズが大きくなくなったランドセルでも入れやすい木のぬくもりを感じる新しい教室ロッカーを寄付しました。移り変わりが激しい「食」のトレンド・ブームを創造し、食べる人の心においしさを刻む同社の「漬物」が、これからもたくさんの方の食卓に並ぶことでしょう。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。併せて毎月5日までに、はがき・封書で広報広聴課へご応募ください。

- | | | |
|----|-----------------|-----------------|
| 俳句 | 荒木 藤田 栄之 | 芒原賢治の記憶辿る道 |
| | 桐一葉訪ふ人のなき忠魂碑 | 富士見町 森 節子 |
| | 渡柳 川田 静江 | まんまるになれぬ水面の月の影 |
| | アルバムに会いたき人のいる夜長 | 持田 園部 貞雄 |
| | 谷郷 大谷 峯生 | 消燈の枕べに聴くちろかな |
| | 大根蒔くわが掌に馴染む夫の鍬 | 城西 榊原しずか |
| | 忍 伊藤 誠一 | 反り返る城の石垣いわし雲 |
| | 曼珠沙華脚下照顧に身を正す | 持田 萩原 義久 |
| | 矢場 高田みつ子 | あんぱんのあさひるばんや瀬祭忌 |
| | 振る舞ひの熱き豚汁体育祭 | 西新町 青木 泰山 |
| | 持田 小倉 繁三 | 煌々と起承転結秋火花 |
| | 新涼や江戸の名残りの奈良井宿 | 旭町 大川 恵子 |
| | 佐間 須永 節子 | 畦道に背すじ伸ばして彼岸花 |
| | 秋刀魚焼く煙の奥に母の影 | 樋上 吉澤とし子 |
| | 門井町 塚原 武夫 | 新築の白壁眩し秋の蝶 |
| | 秋高し浪花の天守濠に映ゆ | 栄町 神田 栄子 |
| | 富士見町 鈴木スイ子 | 木犀の香の漂える暮小径 |
| | 新涼や慈母観音の白き指 | 棚田町 深野美智恵 |
| | 荒木 手島 一海 | 秋風や母の思いを継ぐ投句 |
| | 遠き日の思ひ手繰るや烏瓜 | (三沢 一水 監修) |

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。